

# サクッとわかる 仕訳コレクション

試験会場に連れて行ってもらう！  
「仕訳コレクション」ダウンロードサービス付

桑原知之

## 日商3級「商業簿記」

変化の時代だから、質問できる優しい本

# サクッとわかる

**テキスト+問題集**  
しっかり&たのしく学んでサクッと合格！  
「こんなテキスト、あったらいいな」を集めました

**簿記学習の決定版！**  
さあ、合格めざして出発だ！

⑤ ネットスクール出版

2016年2月28日公開

仕訳1

現金

第2章

銀行から現金500円を借り入れた。

(借) 現 金 500 資 (貸) 借 入 金 500 負

仕訳2

現金

第2章

借入金500円を現金で返済した。

(借) 借 入 金 500 負 (貸) 現 金 500 資

仕訳3

現金

第3章

商品150円を売り上げ、代金として小切手を受け取った。

(借) 現 金 150 資 (貸) 売 上 150 収

仕訳4

現金

第3章

保有する株式の配当金領収証200円を受け取った。

(借) 現金 200 (貸) 受取配当金 200

仕訳5

現金

第3章

現金の実際有高が帳簿残高より200円不足していた。

(借) 現金過不足 200 (貸) 現金 200

仕訳6

現金

第3章

不足していた現金 200円(仕訳5)のうち 150円は、水道料金の支払い(水道光熱費で処理)の記入が漏れていたためだとわかった。

(借) 水道光熱費 150 (貸) 現金過不足 150

仕訳7

現金

第3章

現金の実際有高が帳簿残高より100円多かった。

(借) 現金 100 資 (貸) 現金過不足 100 他

仕訳8

当座預金

第3章

現金500円を当座預金に預け入れた。

(借) 当座預金 200 資 (貸) 現金 200 資

仕訳9

当座預金

第3章

商品300円を仕入れ(仕入で処理)、代金は小切手を振り出して支払った。

(借) 仕入 300 費 (貸) 当座預金 300 資

仕訳10

当座預金

第3章

商品150円を売り上げ、代金として小切手を受け取り、すぐに当座預金に預け入れた。

(借) 当 座 預 金            150   **資**   (貸) 売                            上            150   **収**

仕訳11

決算手続き

第3章

現金過不足50円(借方残高)については、決算まで原因がわからなかった。

(借) 雑                            損            50   **費**   (貸) 現 金 過 不 足            50   **他**

仕訳12

決算手続き

第3章

現金過不足50円(貸方残)については、決算まで原因がわからなかった。

(借) 現 金 過 不 足            50   **他**   (貸) 雑                            益            50   **収**

仕訳13

有価証券

第4章

甲社株式10株を売買目的で1株につき1,000円で購入し、手数料3,000円とあわせて現金で支払った。

(借) 有 価 証 券 13,000 資 (貸) 現 金 13,000 資

仕訳14

有価証券

第4章

売買目的で保有している甲社株式13,000円を12,000円で売却し、代金は現金で受け取った。

(借) 現 金 12,000 資 (貸) 有 価 証 券 13,000 資  
 (借) 有 価 証 券 売 却 損 1,000 費

仕訳15

有価証券

第4章

保有する乙社社債の利払日になったので、その利札300円を銀行に持って行き、当座預金とした。

(借) 当 座 預 金 300 資 (貸) 有 価 証 券 利 息 300 収

仕訳16

有価証券

第4章

売買目的で保有してゐる乙社社債(額面100円につき98円で購入した社債)10,000円を額面100円につき99円で売却し、代金は当座預金に振り込まれた。

(借) 当 座 預 金	9,900	資	(貸) 有 価 証 券	9,800	資
			(貸) 有 価 証 券 売 却 益	100	収

仕訳17

固定資産

第4章

倉庫を5,000円で購入し、仲介手数料200円とともに小切手を振り出して支払った。

(借) 建 物	5,200	資	(貸) 当 座 預 金	5,200	資
---------	-------	---	-------------	-------	---

仕訳18

固定資産

第4章

先に購入した倉庫(5,200円)を6,000円で売却し、代金は先方振り出しの小切手を受け取った。

(借) 現 金	6,000	資	(貸) 建 物	5,200	資
			(貸) 固 定 資 産 売 却 益	800	収

仕訳19

固定資産

第4章

先に購入した倉庫(5,200円)を4,500円で売却し、代金は先方振り出しの小切手を受け取った。

(借) 現	金	4,500	資	(貸) 建	物	5,200	資
(借) 固定資産売却損		700	費				

仕訳20

決算手続き

第4章

消耗品5,000円を現金で購入した(購入時に資産で処理する方法)。

(借) 消	耗	品	5,000	資	(貸) 現	金	5,000	資
-------	---	---	-------	---	-------	---	-------	---

仕訳21

決算手続き

第4章

決算において、消耗品が3,000円分残っていた。なお、当期に消耗品5,000円を購入したさい、資産で処理している。

(借) 消	耗	品	費	2,000	費	(貸) 消	耗	品	2,000	資
-------	---	---	---	-------	---	-------	---	---	-------	---

仕訳22

決算手続き

第4章

消耗品5,000円を現金で購入した(購入時に費用で処理する方法)。

(借) 消 耗 品 費      5,000 **費**    (貸) 現                      金      5,000 **資**

仕訳23

決算手続き

第4章

決算において、消耗品が3,000円分残っていた。なお、当期に消耗品5,000円を購入したさい、費用で処理している。

(借) 消            耗            品      3,000 **資**    (貸) 消            耗            品 費      3,000 **費**

仕訳24

決算手続き

第4章

取得原価5,000円の建物について減価償却を行う。残存価額は取得原価の10%、耐用年数は5年である(直接法)。

(借) 減 価 償 却 費      900 **費**    (貸) 建                      物      900 **資**

仕訳25

決算手続き

第4章

取得原価5,000円の建物について減価償却を行う。残存価額は取得原価の10%、耐用年数は10年である(間接法)。

(借) 減 価 償 却 費                      450 (費) (貸) 減 価 償 却 累 計 額                      450 (他)

仕訳26

決算手続き

第4章

取得原価5,000円の備品について減価償却を行う。残存価額は0、耐用年数は10年である(間接法)。

(借) 減 価 償 却 費                      500 (費) (貸) 減 価 償 却 累 計 額                      500 (他)

仕訳27

決算手続き

第4章

倉庫(取得原価5,200円、減価償却累計額2,000円、間接法で記帳)を当期首に3,000円で売却し、現金を受け取った。

(借) 減 価 償 却 累 計 額                      2,000 (他) (貸) 建                      物                      5,200 (資)  
 (借) 現                      金                      3,000 (資)  
 (借) 固 定 資 産 売 却 損                      200 (費)

仕訳28

決算手続き

第4章

倉庫(取得原価5,200円、減価償却累計額2,000円、間接法で記帳)を10月31日に3,000円で売却し、現金を受け取った。会計期間は1月1日から12月31日、残存価額は取得原価の10%、耐用年数5年、定額法で処理している。

(借) 減価償却累計額	2,000	他	(貸) 建物	5,200	資
(借) 減価償却費	780	費	(貸) 固定資産売却益	580	収
(借) 現金	3,000	資			

仕訳29

有価証券

第4章

乙社社債10,000円(額面総額)を売買目的で、額面100円につき98円で購入し、代金は現金で支払った。なお、付随費用はなかったものとする。

(借) 有価証券	9,800	資	(貸) 現金	9,800	資
----------	-------	---	--------	-------	---

仕訳30

商品売買

第5章

商品8,000円を仕入れ、代金は現金で支払った。

(借) 仕入	8,000	費	(貸) 現金	8,000	資
--------	-------	---	--------	-------	---

仕訳31

商品売買

第5章

商品8,000円を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。

(借) 仕 入 8,000 費 (貸) 当 座 預 金 8,000 資

仕訳32

商品売買

第5章

商品8,000円を仕入れ、代金は掛けとした。

(借) 仕 入 8,000 費 (貸) 買 掛 金 8,000 負

仕訳33

商品売買

第5章

買掛金8,000円を現金で支払った。

(借) 買 掛 金 8,000 負 (貸) 現 金 8,000 資

仕訳34

商品売買

第5章

前に掛けで仕入れた商品800円を返品した。

(借) 買	掛	金	800	負	(貸) 仕	入	800	費
-------	---	---	-----	---	-------	---	-----	---

仕訳35

商品売買

第5章

掛けで仕入れた商品につき、500円の値引きがあった。

(借) 買	掛	金	500	負	(貸) 仕	入	500	費
-------	---	---	-----	---	-------	---	-----	---

仕訳36

商品売買

第5章

商品1,000円を掛けで仕入れ、このときに運賃100円を現金で支払った。

(借) 仕	入	1,100	費	(貸) 買	掛	金	1,000	負
				(貸) 現		金	100	資

仕訳37

商品売買

第5章

商品1,000円を掛けて仕入れ、このときに運賃100円(先方負担、「立替金」で処理)を現金で支払った。

(借) 仕	入	1,000	費	(貸) 買	掛	金	1,000	負
(借) 立	替	金	100	資	(貸) 現	金	100	資

仕訳38

商品売買

第5章

商品1,000円を掛けて仕入れ、このときに運賃100円(先方負担、買掛金から減額)を現金で支払った。

(借) 仕	入	1,000	費	(貸) 買	掛	金	900	負
				(貸) 現	金	100	資	

仕訳39

商品売買

第5章

商品の購入代金の手付金として1,000円を現金で支払った。

(借) 前	払	金	1,000	資	(貸) 現	金	1,000	資
-------	---	---	-------	---	-------	---	-------	---

商品5,000円を仕入れ、先に支払っていた手付金1,000円を差し引いた残額を月末払いとした。

(借) 仕	入	5,000	費	(貸) 前	払	金	1,000	資
				(貸) 買	掛	金	4,000	負

商品8,000円を売り上げ、代金は現金で受け取った。

(借) 現	金	8,000	資	(貸) 売	上	8,000	収
-------	---	-------	---	-------	---	-------	---

商品8,000円を売り上げ、代金は先方振り出しの小切手で受け取った。

(借) 現	金	8,000	資	(貸) 売	上	8,000	収
-------	---	-------	---	-------	---	-------	---

仕訳43

商品売買

第5章

商品8,000円を売り上げ、代金は掛けとした。

(借) 売 掛 金 8,000 資 (貸) 売 上 8,000 収

仕訳44

商品売買

第5章

売掛金8,000円を現金で受け取った。

(借) 現 金 8,000 資 (貸) 売 掛 金 8,000 資

仕訳45

商品売買

第5章

前に掛けで売り上げた商品800円が返品された。

(借) 売 上 800 収 (貸) 売 掛 金 800 資

掛けて売り上げた商品につき、500円の値引きをした。

(借) 売	上	500	収	(貸) 売	掛	金	500	資
-------	---	-----	---	-------	---	---	-----	---

商品1,000円を掛けて売り上げ、このときに当店で負担した発送運賃100円を現金で支払った。

(借) 売	掛	金	1,000	資	(貸) 売	上	1,000	収
(借) 発	送	費	100	費	(貸) 現	金	100	資

商品1,000円を掛けて売り上げ、このときに運賃100円(先方負担、「立替金」で処理)を現金で支払った。

(借) 売	掛	金	1,000	資	(貸) 売	上	1,000	収
(借) 立	替	金	100	資	(貸) 現	金	100	資

仕訳49

商品売買

第5章

商品1,000円を掛けて売り上げ、このときに運賃100円(先方負担、売掛金に含める)を現金で支払った。

(借) 売	掛	金	1,100	資	(貸) 売	上	1,000	収
					(貸) 現	金	100	資

仕訳50

商品売買

第5章

商品販売の手付金として1,000円を現金で受け取った。

(借) 現	金	1,000	資	(貸) 前	受	金	1,000	負
-------	---	-------	---	-------	---	---	-------	---

仕訳51

商品売買

第5章

商品5,000円を売り上げ、先に受け取っていた手付金1,000円を差し引いた残額を月末受け取りとした。

(借) 前	受	金	1,000	負	(貸) 売	上	5,000	収
(借) 売	掛	金	4,000	資				

仕訳52

その他の資産・負債

第5章

A商店はD商店に建物10,000円を売却し、代金は月末に受け取ることにした。

(借) 未 収 金 10,000 資 (貸) 建 物 10,000 資

仕訳53

その他の資産・負債

第5章

月末になり、A商店はD商店から建物代金の未収10,000円を現金で受け取った。

(借) 現 金 10,000 資 (貸) 未 収 金 10,000 資

仕訳54

その他の資産・負債

第5章

D商店はA商店から建物10,000円を購入し、代金は月末払いとした。

(借) 建 物 10,000 資 (貸) 未 払 金 10,000 負

仕訳55

その他の資産・負債

第5章

月末になり、D商店はA商店に建物代金の未払10,000円を現金で支払った。

(借) 未払金 10,000 費 (貸) 現金 10,000 資

仕訳56

決算手続き

第5章

決算において、売上原価の計算を行う。  
 なお、商品売買は三分法によって処理している。また、売上原価は仕入勘定で算定する。

・期首商品棚卸高100円 ・期末商品棚卸高200円

(借) 仕入 100 費 (貸) 繰越商品 100 資  
 (借) 繰越商品 200 資 (貸) 仕入 200 費

仕訳57

手形

第6章

A商店はB商店から商品8,000円を仕入れ、約束手形を振り出した。

(借) 仕入 8,000 費 (貸) 支払手形 8,000 負

仕訳58

手形

第6章

A商店はB商店宛てに振り出した約束手形8,000円を当座預金口座を通じて支払った。

(借) 支 払 手 形      8,000 **負** (貸) 当 座 預 金      8,000 **資**

仕訳59

手形

第6章

B商店はA商店に商品8,000円を売り上げ、A商店振り出しの約束手形を受け取った。

(借) 受 取 手 形      8,000 **資** (貸) 売      上      8,000 **収**

仕訳60

手形

第6章

B商店はA商店から受け取っていた約束手形8,000円が決済され、当座預金口座に入金された。

(借) 当 座 預 金      8,000 **資** (貸) 受 取 手 形      8,000 **資**

手形8,000円を銀行で割り引き、割引料500円を差し引いた残額を当座預金とした。

(借) 手形売却損	500	費	(貸) 受取手形	8,000	資
(借) 当座預金	7,500	資			

手形8,000円を銀行で割り引き、割引料を差し引いた残額を当座預金とした。なお、割引日数は50日で割引率は年7.3%である。

(借) 手形売却損	80	費	(貸) 受取手形	8,000	資
(借) 当座預金	7,920	資			

売掛金8,000円の代金として約束手形を受け取った。

(借) 受取手形	8,000	資	(貸) 売掛金	8,000	資
----------	-------	---	---------	-------	---

仕訳64

手形

第6章

A商店はB商店から商品8,000円を仕入れ、その代金としてD商店から受け取った約束手形を裏書譲渡した。

(借) 仕 入 8,000 費 (貸) 受 取 手 形 8,000 資

仕訳65

手形

第6章

A商店はC商店に商品8,000円を売り上げ、その代金としてE商店が振り出した約束手形を裏書譲渡された。

(借) 受 取 手 形 8,000 資 (貸) 売 上 8,000 収

仕訳66

当座借越

第7章

現金2,000円を当座預金で預け入れた。なお、当座借越が1,800円ある。(一勘定制で処理すること)。

(借) 当 座 2,000 他 (貸) 現 金 2,000 資

仕訳67

当座借越

第7章

現金2,000円を当座預金に預け入れた。なお、当座借越が1,800円ある。(二勘定制で処理すること)。

(借) 当 座 借 越	1,800	負	(貸) 現 金	2,000	資
(借) 当 座 預 金	200	資			

仕訳68

当座借越

第7章

買掛金3,000円を支払うため、小切手を振り出した。当座預金の残高は1,200円。銀行とは限度額2,000円の当座借越契約を結んでいる。(一勘定制で処理すること)。

(借) 買 掛 金	3,000	負	(貸) 当 座	3,000	他
-----------	-------	---	---------	-------	---

仕訳69

当座借越

第7章

買掛金3,000円を支払うため、小切手を振り出した。当座預金の残高は1,200円。銀行とは限度額2,000円の当座借越契約を結んでいる(二勘定制で処理すること)。

(借) 買 掛 金	3,000	負	(貸) 当 座 預 金	1,200	資
			(貸) 当 座 借 越	1,800	負

会計係は小口係から、電気代(水道光熱費)100円、切手代(通信費)200円、お茶代(雑費)100円を支払ったという報告を受けた。

(借) 水道光熱費	100	費	(貸) 小口現金	400	資
(借) 通信費	200	費			
(借) 雑費	100	費			

会計係が小切手400円を振り出して小口現金を補給した。

(借) 小口現金	400	資	(貸) 当座預金	400	資
----------	-----	---	----------	-----	---

店員の出張にあたって、旅費の概算額として5,000円を現金で支払った。

(借) 仮払金	5,000	資	(貸) 現金	5,000	資
---------	-------	---	--------	-------	---

仕訳73

その他の資産・負債

第7章

店員が出張から帰店し、概算で5,000円を渡してあったが、実際の旅費が4,000円だったと報告を受け、残金を現金で受け取った。

(借) 旅 費 交 通 費	4,000	費	(貸) 仮 払 金	5,000	資
(借) 現 金	1,000	資			

仕訳74

その他の資産・負債

第7章

出張中の店員から3,000円の当座振り込みがあったが、その内容が不明である。

(借) 当 座 預 金	3,000	資	(貸) 仮 受 金	3,000	負
-------------	-------	---	-----------	-------	---

仕訳75

その他の資産・負債

第7章

仮受金として処理していた3,000円の振込金は売掛金の回収額であったことが判明した。

(借) 仮 受 金	3,000	負	(貸) 売 掛 金	3,000	資
-----------	-------	---	-----------	-------	---

仕訳76

その他の資産・負債

第7章

従業員Pに給料の前払いとして10,000円を現金で支払った。

(借) 従業員立替金	10,000	資	(貸) 現金	10,000	資
------------	--------	---	--------	--------	---

仕訳77

その他の資産・負債

第7章

従業員Pに対する給料は50,000円であったが、前払分10,000円を差し引いた残額を現金で支払った。

(借) 給料	50,000	費	(貸) 従業員立替金	10,000	資
			(貸) 現金	40,000	資

仕訳78

その他の資産・負債

第7章

給料総額20,000円のうち、源泉徴収税額2,000円を差し引いた残額を現金で支給した。

(借) 給料	20,000	費	(貸) 預り金	2,000	負
			(貸) 現金	18,000	資

仕訳79

その他の資産・負債

第7章

給料支給時に差し引いていた源泉徴収税額2,000円を税務署に現金で納付した。

(借) 預り金 2,000 負 (貸) 現金 2,000 資

仕訳80

その他の資産・負債

第7章

商品券5,000円を発行し、現金で受け取った。

(借) 現金 5,000 資 (貸) 商品券 5,000 負

仕訳81

その他の資産・負債

第7章

商品5,000円を売り上げ、代金は当店発行の商品券で受け取った。

(借) 商品券 5,000 負 (貸) 売上 5,000 収

仕訳82

その他の資産・負債

第7章

商品5,000円を売り上げ、代金は他店発行の商品券で受け取った。

(借) 他店商品券 5,000 資 (貸) 売上 5,000 収

仕訳83

その他の資産・負債

第7章

他店発行の商品券5,000円を精算し、現金を受け取った。

(借) 現金 5,000 資 (貸) 他店商品券 5,000 資

仕訳84

その他の資産・負債

第7章

A商店は、D商店に現金8,000円を貸し付けた。

(借) 貸付金 8,000 資 (貸) 現金 8,000 資

A商店は、D商店から貸付金8,000円の返済を受け、利息とともに現金で受け取った。なお、年利率3%で貸付期間は5カ月であった。

(借) 現	金	8,100	資	(貸) 貸	付	金	8,000	資	
				(貸) 受	取	利	息	100	収

D商店は、A商店から現金8,000円を借り入れた。

(借) 現	金	8,000	資	(貸) 借	入	金	8,000	負
-------	---	-------	---	-------	---	---	-------	---

D商店は、A商店に借入金8,000円を返済し、利息100円とともに現金で支払った。

(借) 借	入	金	8,000	負	(貸) 現	金	8,100	資
(借) 支	払	利	息	100	費			

仕訳88

その他の資産・負債

第7章

A商店は、D商店に現金8,000円を貸し付け、約束手形を受け取った。

(借) 手形貸付金	8,000	資	(貸) 現金	8,000	資
-----------	-------	---	--------	-------	---

仕訳89

その他の資産・負債

第7章

A商店は、D商店から手形貸付金8,000円の返済を受け、利息100円とともに現金で受け取った。

(借) 現金	8,100	資	(貸) 手形貸付金	8,000	資
			(貸) 受取利息	100	収

仕訳90

その他の資産・負債

第7章

D商店は、A商店から現金8,000円を借り入れ、約束手形を振り出した。

(借) 現金	8,000	資	(貸) 手形借入金	8,000	負
--------	-------	---	-----------	-------	---

D商店は、A商店に手形借入金8,000円の返済をし、利息100円とともに現金で支払った。

(借) 手形借入金	8,000	負	(貸) 現金	8,100	資
(借) 支払利息	100	費			

お店の開業にあたり、現金500円を元入れした。

(借) 現金	500	資	(貸) 資本金	500	純
--------	-----	---	---------	-----	---

店主が現金200円を家計費として引き出した。

(借) 引出金	200	他	(貸) 現金	200	資
---------	-----	---	--------	-----	---

仕訳94

税金

第7章

事業用の店舗に係る固定資産税500円を現金で支払った。

(借) 租 税 公 課 500 費 (貸) 現 金 500 資

仕訳95

決算手続き

第7章

決算において、引出金750円がある。

(借) 資 本 金 750 純 (貸) 引 出 金 750 他

仕訳96

小口現金

第8章

会計係が小口係に前渡分として小切手1,000円を振り出した。

(借) 小 口 現 金 1,000 資 (貸) 当 座 預 金 1,000 資

小口係は電気代(水道光熱費)100円、切手代(通信費)200円、お茶代(雑費)100円を支払った。

仕 訳 な し

決算において、売掛金残高100,000円について5%の貸倒引当金を設定した(差額補充法)。なお、貸倒引当金残高は4,000円であった。

(借) 貸倒引当金繰入 1,000 費 (貸) 貸倒引当金 1,000 他

決算において、売掛金残高100,000円について5%の貸倒引当金を設定した(差額補充法)。なお、貸倒引当金残高は8,000円あった。

(借) 貸倒引当金 3,000 他 (貸) 貸倒引当金戻入 3,000 収

前期に発生した売掛金2,000円が貸し倒れた(貸倒引当金残高5,000円)。

(借) 貸倒引当金	2,000	他	(貸) 売掛金	2,000	資
-----------	-------	---	---------	-------	---

前期に発生した売掛金7,000円が貸し倒れた(貸倒引当金残高5,000円)。

(借) 貸倒引当金	5,000	他	(貸) 売掛金	7,000	資
(借) 貸倒損失	2,000	費			

前期に貸倒処理をしていた売掛金2,000円を現金で回収した。

(借) 現金	2,000	資	(貸) 償却債権取立益	2,000	収
--------	-------	---	-------------	-------	---

仕訳103

決算手続き

第11章

×1年11月1日に×2年10月31日までの1年分の家賃12,000円を現金で支払った。

(借) 支 払 家 賃 12,000 費 (貸) 現 金 12,000 資

仕訳104

決算手続き

第11章

×1年12月31日になり、決算をむかえた。なお、×1年11月1日に×2年10月31日までの1年分の家賃12,000円を現金で支払っている。

(借) 前 払 家 賃 10,000 経 (貸) 支 払 家 賃 10,000 費

仕訳105

決算手続き

第11章

×1年11月1日に向こう1年分の利息120円を現金で受け取った。

(借) 現 金 120 資 (貸) 受 取 利 息 120 収

仕訳106

決算手続き

第11章

×1年12月31日になり、決算をむかえた。なお、×1年11月1日に向こう1年分の利息120円を現金で受け取っている。

(借) 受 取 利 息 100 収 (貸) 前 受 利 息 100 経

仕訳107

決算手続き

第11章

×1年12月31日になり、決算をむかえた。なお、×1年11月1日から建物の賃借をしているが、家賃は1年後(×2年10月31日)にまとめて支払うこととなっている(1か月の家賃は100円である)。

(借) 支 払 家 賃 200 費 (貸) 未 払 家 賃 200 経

仕訳108

決算手続き

第11章

×1年12月31日になり、決算をむかえた。なお、×1年11月1日に現金を貸し付けており、利息は1年後(×2年10月31日)にまとめて受け取ることとなっている(1か月の利息は10円である)。

(借) 未 収 利 息 20 経 (貸) 受 取 利 息 20 収